

2022年4月12日



2022年2月期 決算説明資料

株式会社イートアンドホールディングス

(証券コード: 2882)

1. 2022年2月期 連結決算概要

- ・業績サマリ
- ・財務の状況(連結)
- ・損益の状況(連結)
- ・セグメント別利益(連結)
- ・外食事業の出店概況

2. 2022年2月期の施策と今後の取り組み

- ・食品事業
- ・外食事業
- ・新規事業

3. 会社概要

1. 2022年2月期 連結決算概要

1. 食品事業は、市場拡大の波に乗って一層の売上拡大を図り、好調な販売を維持。関東第二工場を中心に、更なる生産性向上・原価低減に注力。
2. 外食事業は、テイクアウト・デリバリーニーズの取り込みなど、コロナ禍での環境変化への対応を引き続き進め、増収を達成。利益面では、店舗のスクラップアンドビルドや既存店のテコ入れを進めたことで、営業黒字に転換。
3. グループ全体で、増収かつ大幅な営業増益を達成。外食事業における自治体からの新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金は、営業外収益(補助金収入)に計上。

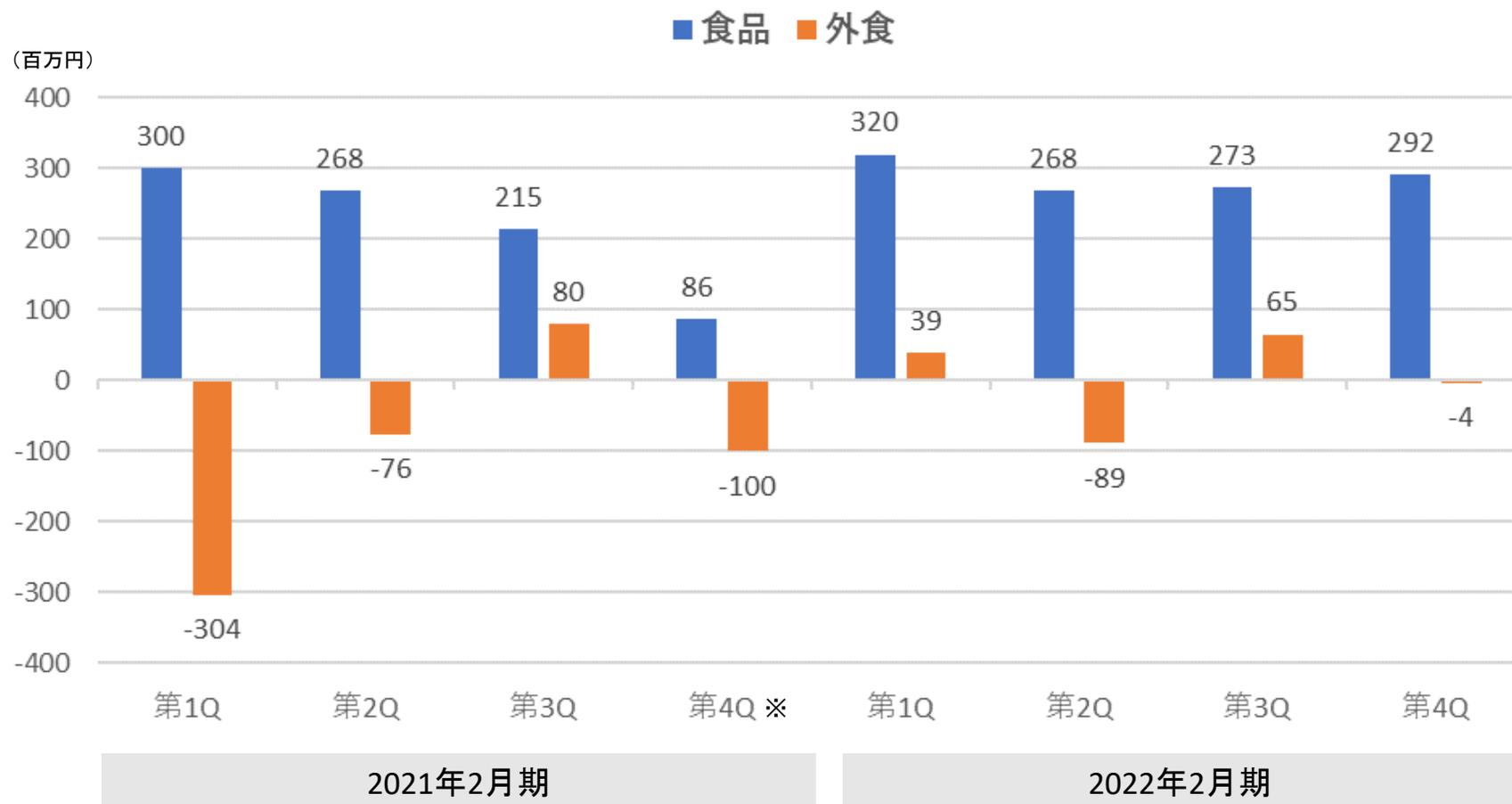
単位:百万円	2021年 2月末現在	2022年 2月末現在	ポイント
資産の部	20,426	20,514	
流動資産	9,764	9,044	売掛金の減少
固定資産	10,661	11,470	関東第三工場建設着手金、 外食事業新規出店による増加
負債の部	13,297	12,709	
流動負債	9,904	9,232	買掛金の減少
固定負債	3,392	3,477	長期借入金の増加
純資産の部	7,128	7,805	

損益の状況(連結)

単位:百万円		2021年2月期 ※	2022年2月期	対前期比
売上高		25,964	30,881	—
	食品(構成比)	15,667(60.3%)	18,789(60.8%)	—
	外食(構成比)	10,296(39.7%)	12,091(39.2%)	—
売上総利益		10,220	12,583	—
販売費及び一般管理費		9,959	11,748	—
営業利益		261	834	—
	営業利益率	1.0%	2.7%	—
経常利益		279	1,476	—
親会社株主に帰属する当期純利益		△202	773	—

※2021年2月期は決算月変更に伴い11カ月実績。比較対象となる期間が異なるため、対前期比は記載していません。

セグメント別 営業利益推移



※2021年2月期の第4Qは、決算月変更に伴い2カ月実績。

店舗数は前年度末比+2店舗の472店舗へ

		2021年2月末			2022年2月期						2022年2月末		
		店舗数			出 店			退 店			店舗数		
		直営	加盟	全店	直営	加盟	全店	直営	加盟	全店	直営	加盟	全店
国内	大阪王将	39	312	351	11	11	22	-2	-10	-12	48	313	361
	ラーメン	12	19	31	1	0	1	-2	-1	-3	11	18	29
	ベーカリーカフェ	22	14	36	2	1	3	-3	-5	-8	21	10	31
	一品香	8	3	11	0	0	0	0	-1	-1	8	2	10
	その他	5	1	6	8	0	8	-1	0	-1	12	1	13
海外		3	32	35	4	0	4	0	-11	-11	7	21	28
グループ計		89	381	470	26	12	38	-8	-28	-36	107	365	472

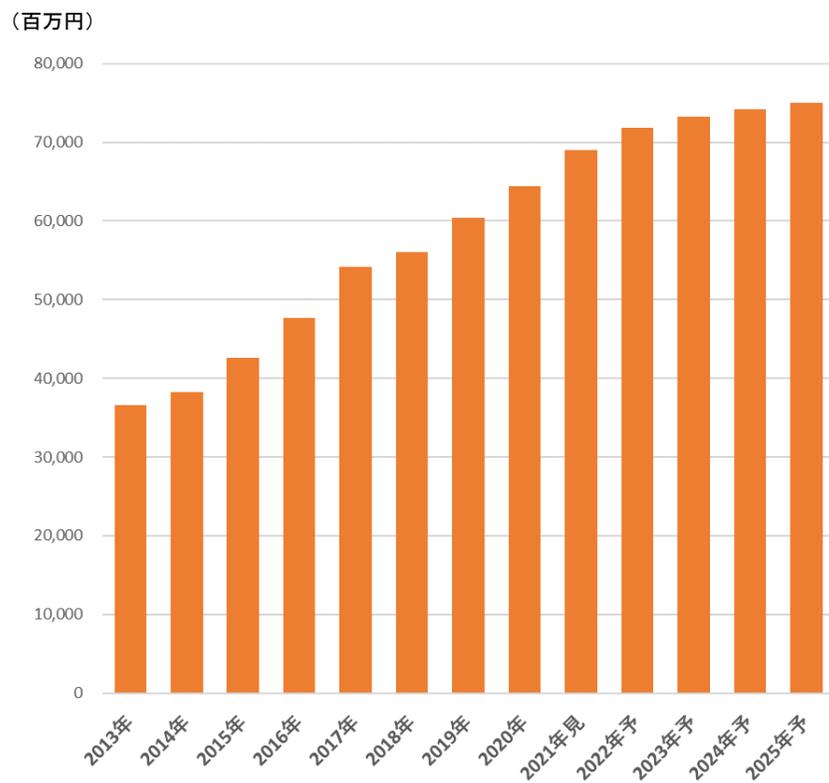
※出店・退店数には、加盟店から直営店に運営形態を変更した1店舗を、それぞれカウントしております。 7

2. 2022年2月期の施策と今後の取り組み

拡大するマーケットにおいて、引き続き高シェアを維持

冷凍餃子の市場規模

冷凍餃子市場は年々規模を拡大。

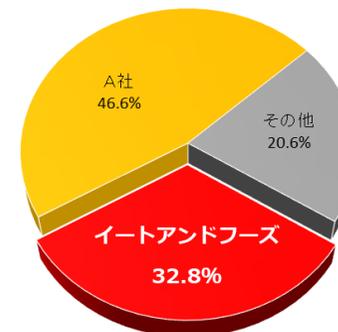


※餃子・水餃子の合計。販売額ベース

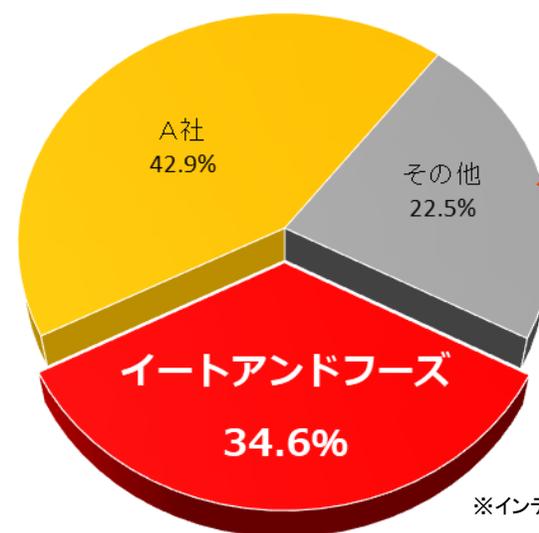
※富士経済「2022年 食品マーケティング便覧」より

冷凍餃子(焼き餃子・水餃子)のシェア

2020年3月～2021年2月



2021年3月～2022年2月



※インテージSCIより

「羽根つきスタミナ肉餃子」
がヒット



第40回食品ヒット大賞
「優秀ヒット賞」受賞

コロナ禍を受けたマスク習慣化
や自粛生活のストレスを背景に、
ニンニクを思いきり使用した、
パンチのある商品が人気に。



令和4年 食品界・経営者の集い
「第40回食品ヒット大賞」「第35回新技術・食品開発賞」

主催 日本食糧新聞社



2021年秋冬 家庭用新商品

2021年8月より、全国の量販店で販売。

<冷凍食品>

新商品9品とリニューアル品8品



<調味料・加工食品>

新商品3品



2022年春夏 家庭用新商品

2022年3月より、全国の量販店で販売。

<冷凍食品>

新商品8品とリニューアル品4品



<調味料・加工食品>

新商品2品



新TVCMを放映

香里奈さんが
新イメージキャラクターに就任
2021年9月より全国でCM放映開始



SNSのキャンペーン・発信強化

大阪王将公式Twitter
フォロワー数10万人突破



主力商品の需要増加に対応すべく生産設備を増強

新工場の内容

所在地	群馬県邑楽郡板倉町泉野二丁目41番13 他
延べ床面積	5,539㎡
投資総額	約24億円(建物・設備)
資金計画	自己資金および借入金により充当見込
生産品目	「大阪王将 羽根つき餃子」を主とする製品全般
生産能力	約595t／月 ※操業時点の生産能力



新工場設立の日程

工事着工	2021年12月1日
操業開始	2022年10月(予定)



2021年11月、販売好調な「大阪王将 たれつき肉焼売」の増産体制を構築

新ラインの内容

所在地	関東第一工場(群馬県邑楽郡板倉町泉野2丁目40番5号)
投資総額	約2億円
生產品目	「大阪王将 たれつき肉焼売」
生産能力	約60万パック／月

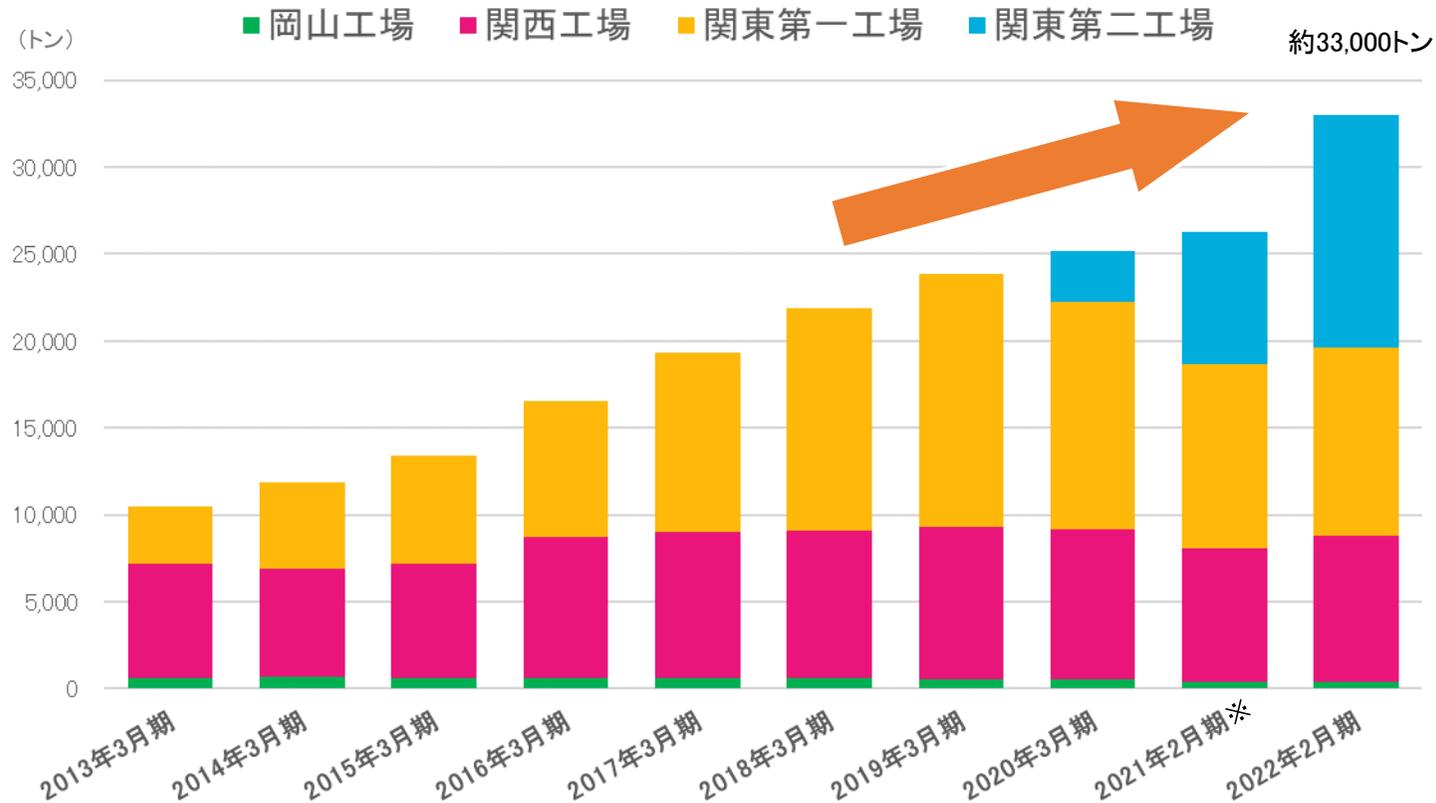


焼売の生産能力を従来の2倍に増強。
 「大阪王将 羽根つき餃子」、「大阪王将 ぷるもち水餃子」
 に次ぐ第3の主力商品へ。



2021年1月に新ラインを稼働した関東第二工場を中心に、生産を拡大

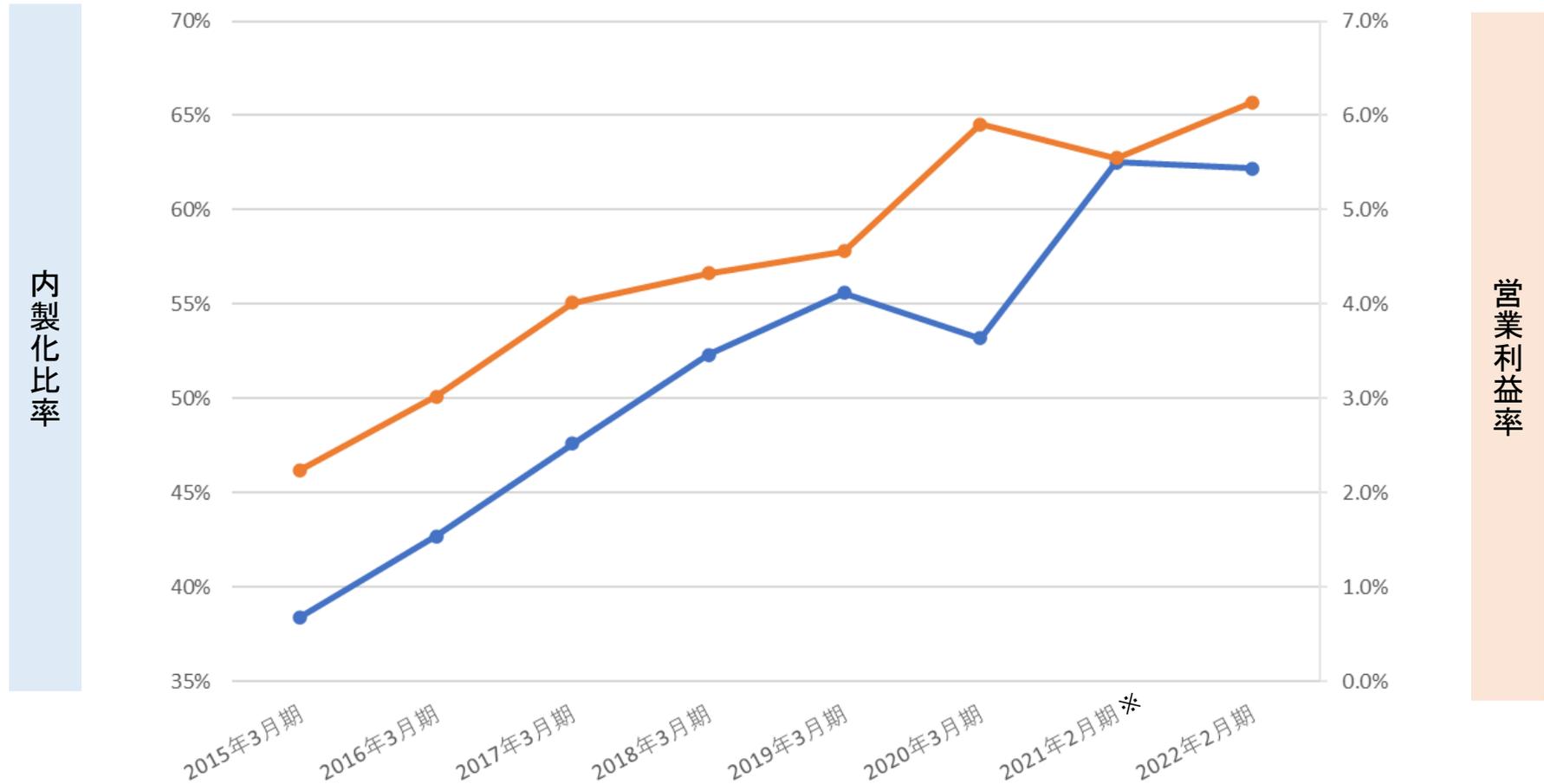
工場生産量推移



※2021年2月期は決算月変更に伴い11カ月実績。

食品セグメントの内製化比率と営業利益率の推移

● 内製化比率（左軸） ● 食品セグメント営業利益率（右軸）



※2021年2月期は決算月変更に伴い11カ月実績。

AI、IOTを活用し、「停まらない工場」の実現へ



X線AI化

AIでの画像センシングにより
異物混入を防止。

IOT

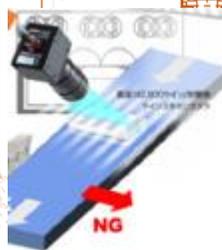
各機器をIOTでつなぐことで、
タイムリーに製造状況を管理。
生産速度、歩留を自動調整、
設備の故障も事前に察知。

生産ライン

関東第三工場を新設し、生産能力
を増強。

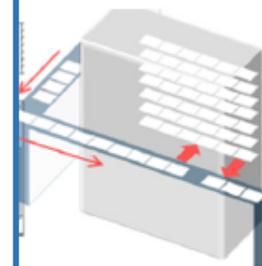
検査の自動化

タレの異常確認など、目視検査を
カメラによる自動判別とロボット
での排出により自動化。

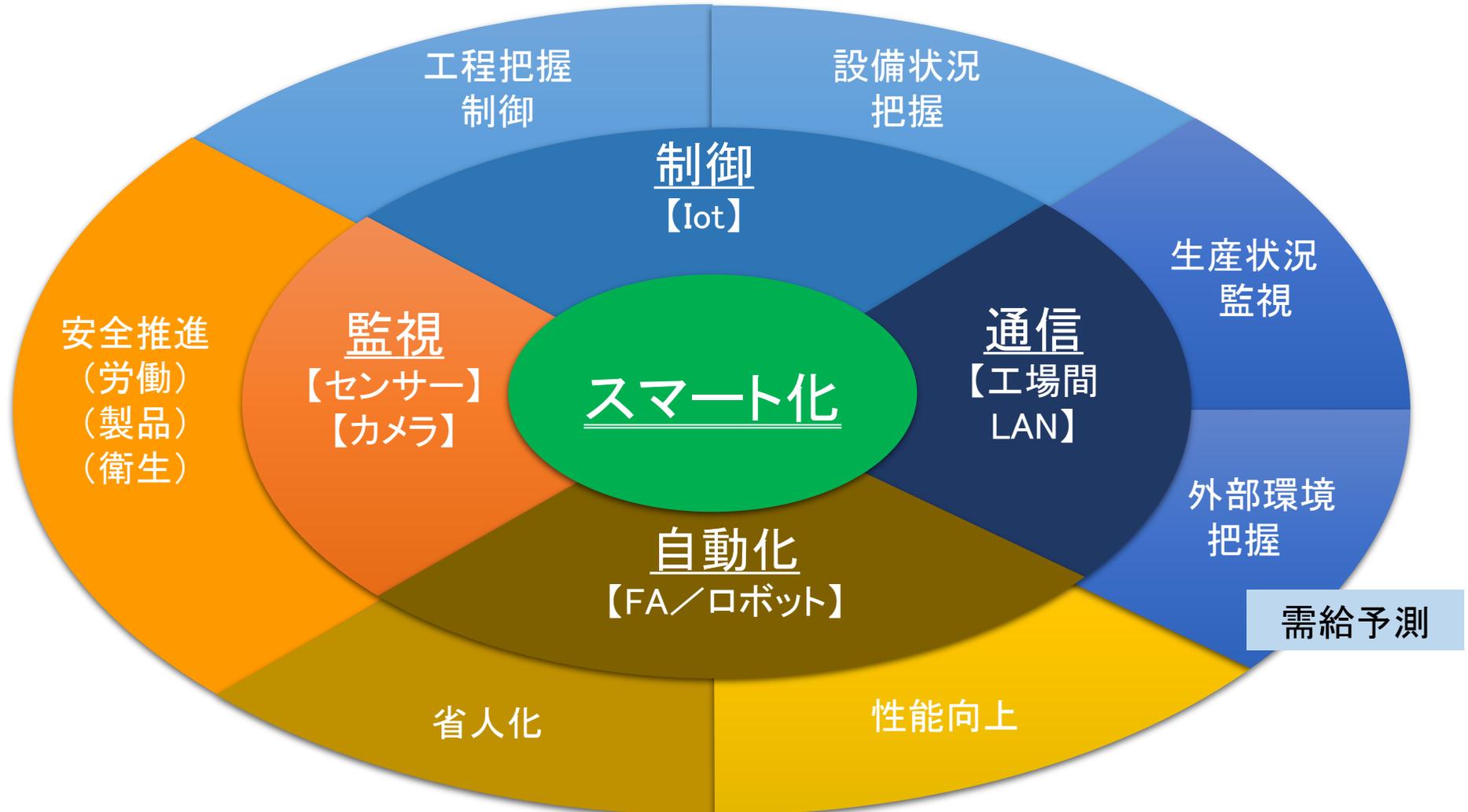


自動回避

設備異常停止時に製品を
一時的に回避し、トラブル時の
製品ロス削減。



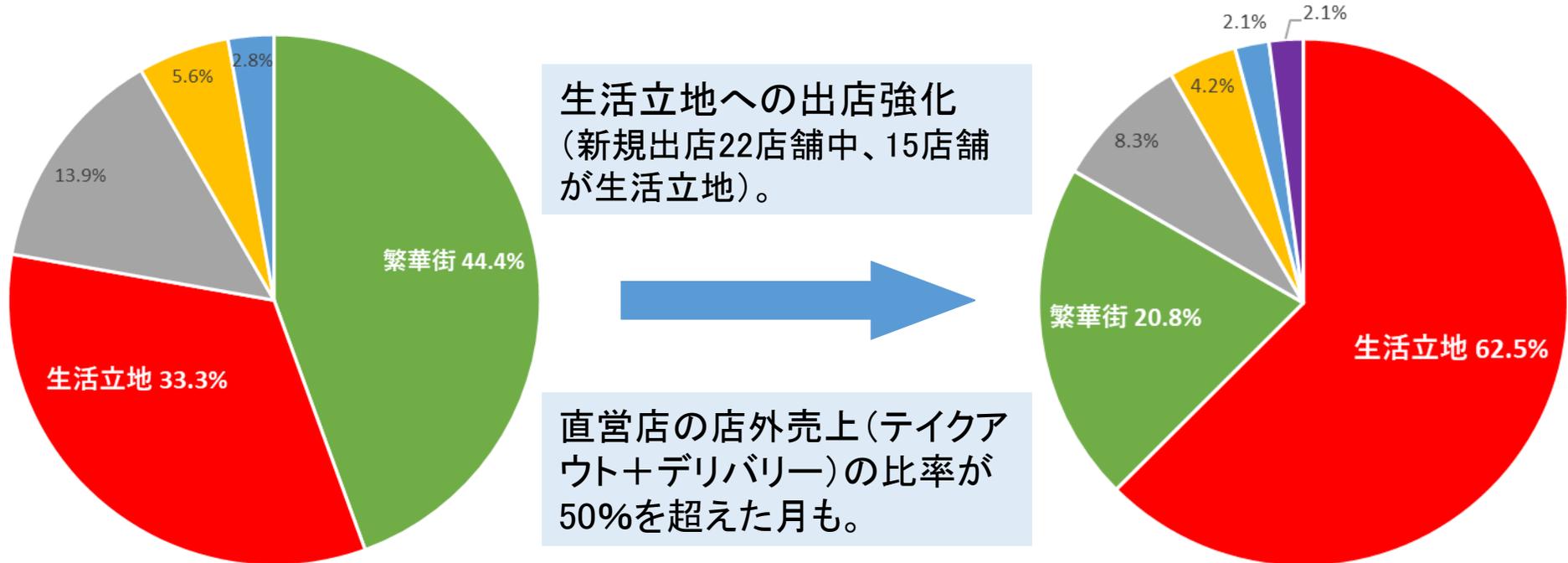
更なる高品質と安全性の追求、IoTを駆使したスマートファクトリーへ



生活立地への出店シフトによって繁華街立地店舗の割合が半減した一方、生活立地店舗の割合は、コロナ禍前の約2倍となる60%以上を占めるまでに増加

立地形態別内訳の変化（直営店）

■ 繁華街 ■ 生活立地 ■ ロードサイド ■ 商業施設 ■ 宅配 ■ フードコート



<2020年3月31日時点>

<2022年2月28日時点>

この街の味、想いを受け継ぐ店舗

2021年8月
「大阪王将 武蔵野緑町栄楽店」オープン

地元で愛された老舗「栄楽」のメニュー・
歴史・文化を承継



ご近所様重役会
(地域住民との交流)



期間限定メニュー開発やキャンペーンを実施



自宅でスポーツ観戦しながら楽しめる体験型メニュー。
ボリュームとインパクトが話題に。

<地域密着メニュー>
各都道府県の地元愛に寄り添う
44種類の「この街の焼きそば」

トマトラーメンの専門店「太陽のトマト麺」を2022年2月にリニューアル

“生トマトラーメン専門店”へ

“生”のトマトだからこそ味わえる新鮮さをコンセプトにリニューアル



リニューアル第1号 豊洲店がオープン



地域活性化やサステナビリティを意識したベーカリー・カフェを展開



日常的な利便性

ベーカリー

テイクアウト



豊かさを楽しむ

ギフト

カフェ

スイーツ



フード
ライフスタイル
ショップ

食事を楽しむ

モーニング

ブランチ

ランチ

ディナー



地元を楽しむ

地元の野菜

地元食イベント

地元の食品

「札幌みそぎょうざ」

工場直売での無人販売所
札幌市内で出店拡大
2022年2月に8店舗目をオープン



「くまちゃん温泉」

2021年12月、渋谷にて東京初出店
SNSでも話題となり予約1か月待ち
EC也大盛況



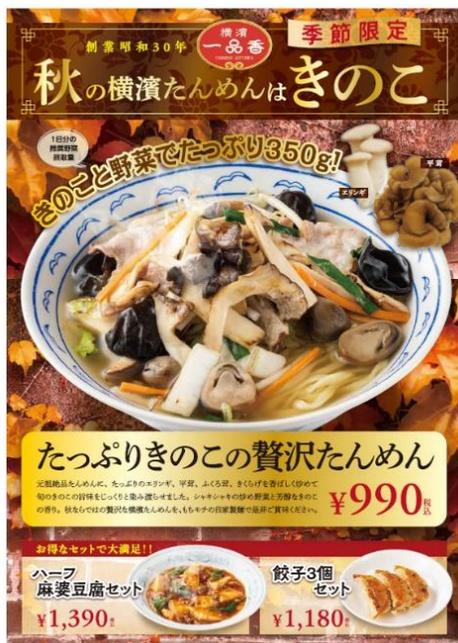
イートアンドグループのノウハウを活かした、横濱一品香のリブランド

メニューの刷新

店舗デザイン

年間80以上の新メニューを開発
 季節ごとのフェアメニューも強化
 グランドメニューも刷新

リブランド1号店をオープン予定



本格大阪グルメが楽しめる「OSAKA FUN DINING」を上海で展開

上海への出店拡大

2021年10月「南京東路(ナンジントウロ)店」
2022年1月「古北(グーベイ)店」
グランドオープン

<コンセプト>

「OSAKA FUN DINING」

大阪を体験できる空間とメニューを提供



外食の魅力を家で楽しめる『外食EC』の展開を強化

ラーメンJourney

2021年6月オープン
全国のラーメン銘店の味を
ご家庭で楽しめるECサイト



23ブランドが集結
(2022年2月末時点)

太陽のトマト麺

2022年3月
オンラインショップ限定商品
7商品を発売



横濱一品香

2022年3月
中華惣菜や点心を
オンラインショップで発売



SAPORO餃子製造所

北海道産の食材にこだわった
季節限定メニューを
オンラインショップで販売



3. 会社概要

2022年2月末日現在

- 社 名 ➤ 株式会社 イートアンドホールディングス
- 英 語 名 ➤ EAT&HOLDINGS Co.,Ltd
- 東京ヘッドオフィス ➤ 東京都品川区東品川4-12-8 品川シーサイドイーストタワー15階
- 大阪オフィス ➤ 大阪市淀川区宮原3-3-34 新大阪DOIビル 3F
- 設 立 年 月 ➤ 1977年8月
- 資 本 金 ➤ 20億16百万円
- 発行済株式総数 ➤ 10,158,190株
- 決 算 期 ➤ 2月末日
- 代 表 者 ➤ 代表取締役会長 CEO 文野 直樹
- 従 業 員 数 ➤ 1,421名【グループ社員・パートアルバイト(8h換算)】
- 業 種 ➤ 飲食店経営および食品販売
- 営 業 店 舗 数 ➤ 472店舗 (国内直営店 100店舗、国内加盟店 344店舗、海外 28店舗)

日常のあらゆる食シーンに、新しい食文化を創造する
「食のライフプランニングカンパニー」

Eat & Holdings



Eat& INTERNATIONAL

食品事業		外食事業			海外
冷凍食品の 製造販売	冷凍食品の 通信販売	中華・ラーメン業態の 直営店・FC本部運営 食材の卸・販売	カフェベーカリー業態の 直営店・FC本部運営 食材の卸・販売	中華・ラーメン業態の 直営店・FC本部運営	海外における 直営店・FC本部運営



パーパス

食を通じて、
持続可能な社会の実現に貢献し、
+ & の発想で、
ワクワクする未来を生み出し続けます。

サステナビリティ基本方針

Eat+&の幸せを次の世代へ。

「地球環境」「地域社会」「人とのつながり」を大切にし、
全てのステークホルダーの幸福につながる
持続可能な社会の実現を目指します。

7つの重点取組みテーマ

Environment 環境

食品ロス削減
CO2削減

Social 社会

地域との共生
ダイバーシティ
健康経営

Governance ガバナンス

理念の浸透
グループ経営

- ◆ 本書には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により、実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。
- ◆ 別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- ◆ 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。
- ◆ 本書は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘(以下「勧誘行為」という。)を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。投資に関する決定は、閲覧者ご自身の判断と責任で行われますようお願いいたします。

株式会社イトアンドホールディングス
経営管理本部
経営戦略部